

Act.1 劇団青年座第211回公演 7月12日(土)~21日(月・祝) 作・演出/柴幸男

あゆみ

1982年生まれ。愛知県出身。劇作家・演出家。「ままごと」主宰。2010年「わが星」で第54回岸田國士戯曲賞を受賞。何気ない日常の機微を丁寧にすくいとる戯曲と、ループやサンプリングなど演劇外の発想を持ち込んだ演出が特徴。全編歩き続ける芝居「あゆみ」、ラップによるミュージカル「わが星」、一人芝居をループさせて大家族を演じる「反復かつ連続」など、新たな視点から普遍的な世界を描く。



阪上和子

野沢由香里

土屋美穂子

松乃薫

藤井佳代子

椿真由美

柳下季里

Act.2 劇団青年座第212回公演 8月1日(金)~10日(日) 作・演出/早川康介

UNIQUE NESS

ユニークネス

1980年生まれ。三重県出身。脚本家・演出家。大阪芸術大学在学中の2001年、「劇団ガバメンツ」を旗揚げ。全ての作品の作・演出を担当。2011年、「INDEPENDENT 2nd Season Selection/JAPAN TOUR」に選出され、全国6都市ツアー公演に参加。以降、関西以外にも活動の幅を広げている。シニカルでちょっとドライな喜劇から、笑いに溢れた悲劇まで。節操なく、ひねくれた脚本と仕組みにこだわった演出で外部への作品提供も多い。



山野史人

鳴崎伸夫

大家仁志

小豆畑雅一

高松潤

津田真澄

森脇由紀

Act.3 劇団青年座第213回公演 8月21日(木)~31日(日) 作・演出/田村孝裕

台所の女たちへ

1976年生まれ。東京都出身。劇作家・演出家。舞台芸術学院を卒業後1998年、劇団「ONEORS」を旗揚げ。以降、全ての公演の作・演出を務める。何気ない日常を切り取り、人間模様を丁寧に描く作風に定評がある。近年では劇団に留まらず、小劇場・商業演劇・プロデュース公演への作品提供及び演出、他にもテレビドラマの脚本や映画のシナリオなど活動の場を広げ、今最も注目を集める作家の一人である。



久松夕子

山本与志恵

上杉二美

増子倭文江

ひがし由貴

小林さやか

松熊つる松

Act3D ~役者企画 夏の咲宴~とは?

俳優10名が創立した青年座。60周年を迎え、その原点に立ち戻り俳優自らが企画した。今、注目の3人の演劇人が作・演出で青年座に初登場。

「あゆみ」は特別な作品です。おそらく僕の作品の中で最も上演回数が多い作品ではないでしょうか。中高生や地方劇団、市民劇などで多く上演されています。出演する俳優の人数が限定されないという「あゆみ」の特徴のおかげだと思います。また、平凡な女性の一生というモチーフが広い年代、地域の方に受け入れられたのかもしれませんが。今までに「あゆみ」を演じた俳優は100人を超えます。「あゆみ」は当初の想像から遥か遠くを歩み続けています。「あゆみ」はひとりの女性の生涯を、一本の道にして描いた作品です。生まれてから死ぬまでの時間、その距離、道行きの景色、すれちがう人、わたしたちはどこから来てどこへ行くのか。創立60年を迎える青年座のみなさんと一緒に「あゆみ」をつくる、というのは少し運命的なものを感じます。まだまだ終わりは見えませんが、いつかは必ず辿り着くもの。これもまたひとつの「あゆみ」。どこへ向うでも道行きは上々。いつか別れる運命ならせめて今は一緒に。

柴幸男



小暮智美

安藤瞳

坂寄奈津伎

山口晃

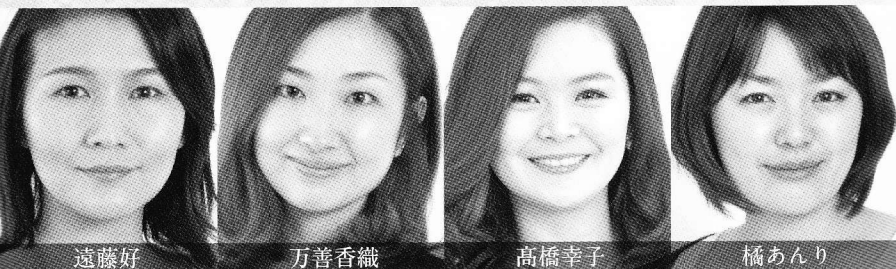
石井淳

和田裕太



ネッシーの姿を捉えたものとして恐らく世界で一番有名な写真が、通称「外科医の写真」と呼ばれるものです。写真は1934年、イギリスの産婦人科医ロバート・ケネス・ウィルソンとその関係者が撮ったとされていました。しかし1994年、その関係者が死の間際に写真の真偽について語ったことが雑誌に掲載され話題になりました。この『関係者』と呼ばれる人物は60年間、歴史に名を残すことなく『関係者』としてロバートの影に隠れてきましたが死の瞬間、もっといえば死してやっとな、『関係者』ではなく『当事者』として脚光を浴びました。この物語は、「赤穂浪士の吉良邸討ち入り」ではなく、「吉良邸の隣近所」。「モーツァルト」ではなく「サリエリ」、でもなく「2人に勝手に対抗心を燃やしていた音楽家」のような、ドラマのすぐそばにある、名もなきドラマを描く物語。あったかもしれない、なかったかもしれない、なかったらどう人間喜劇です。

早川康介

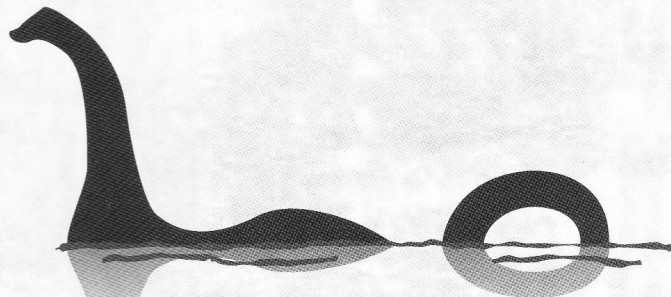


遠藤好

万善香織

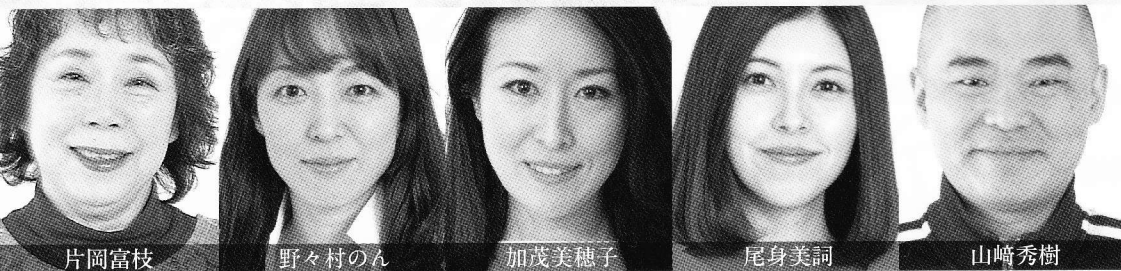
高橋幸子

橘あんり



60周年おめでとうございます。
青年座という名前からは、年齢がほど遠い方々とお芝居を作ります。
キャストは個性が豊かすぎて、みなさんの“素”がいちいち面白い。
そんな素の個性が発揮されるよう当て書きさせていただく所存です。
舞台は台所。そこに居る女たちの歴史を感じさせるような物語です。
ご期待いただければ幸いです。

田村孝裕



片岡富枝

野々村のん

加茂美穂子

尾身美詞

山崎秀樹



チラシ写真=一悟

スタッフ

美術=根来美咲 (UNIQUE NESS)、阿部一郎 (台所の女たちへ) / 照明=中川隆一 / 音響=オフィス新音 / 衣装=芝なぎさ (UNIQUE NESS)
演出助手=森井沙織 (あゆみ)、金澤菜乃英 (UNIQUE NESS) / 舞台監督=川上祥爾 (あゆみ)、尾花真 (UNIQUE NESS)、今村智宏 (台所の女たちへ)
宣伝美術=坂寄めぐみ / 制作=青年座製作部 / 企画=青年座演技部・Act3D 素タート委員会。